

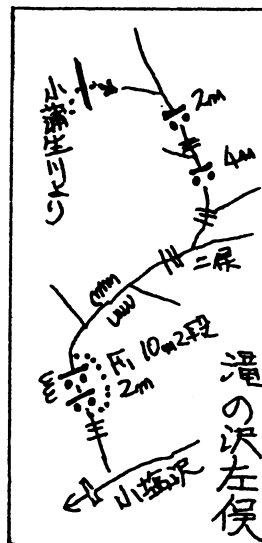
只見川流域左岸の沢

小塩沢支流滝の沢左俣

1994年7月30日

L!

下降を開始してすぐ沢に出る。水のない支沢であるが、本流に出たところで水が出てきた。小滝を降りナメを過ぎると右より支沢が入り、そのすぐ下の4mを下る。1時間ほど下った地点が二俣。二俣から少し下ると沢がV字状になって左に曲がってゆく。右岸から支沢が入ると2段10mの滝となった。そのすぐ下の2mとともに、左岸の捲き道を利用して下る。ここがこの沢で一番大きな滝である。このあとナメを過ぎると沢は河原状となり、すぐに小塩沢に出て、対岸の林道に上がる。(記・)



[タイム] 尾根・下降開始(11:05)→二俣(12:05)→小塩沢(12:40)

